

様

この度は、HOCA 温熱講座にお申込み頂き、ありがとうございます。
テキストをご覧になりながら、ご自分やご家族、ご友人を温める時間をお楽しみください。
※現在、通院中の方は主治医にご相談の上、温熱療法をお楽しみください。
糖尿病の方は、知覚障害により足先が異常に冷える場合があります。しびれていたり、
感覚が鈍くなっていて熱さを感じない場合もあります。3 秒以上同じ場所に温熱器を当てないようご注意ください。

施術使用中、温熱器を 90 度以上ひっくり返すようなことがなければ、火種が飛び出てくるようなことはありませんが、夜、眠る前に温熱をしているとそのまま気持ち良くなって眠ってしまい、温熱器がさかさまにひっくり返って転がっていたということがたまにあるようです。眠りそうになった際は、安全な場所で火種を消火してからおやすみください。

また、温熱器のお手入れは 臭いなどが気になった時に、古歯ブラシや 100 円ショップで売られているデスク周りのミニハウキなどで、カップの底の汚れを軽くこすり年に 1 度くらい大掃除の時などに合わせて、お手入れをおすすめしています。
お鍋で煮沸することが可能です。その際、お鍋の中の熱湯が冷めてから温熱器を取り出しよく自然乾燥させてください。割れの原因になりますので、急冷しないようにお気を付けください、

専用カバーは消耗品です。すり切れて穴が開いて施術しますとカップが直に肌に当たってしまいますので、穴が開く前に新しいカバーにお取替え下さい。

火をつける時の電子ライター（充電式）もホームページのオンラインショップにて販売しております。

炭化もぐさの真ん中に穴が開いていますので、ピンセットでつまみ、ローソクやアロマキャンドル、キッチンのガスなどから火をつけることも可能です。

ご質問などございましたらお気軽に、公式ラインかホームページよりお問い合わせください。今後とも末永くよろしくお願いします。



一般社団法人 HOCA®